

# 車種別接続情報

管理 No. N-0118

|        |                |      |        |
|--------|----------------|------|--------|
| メー カー  | ニッサン           | 車体型式 | E52    |
| 車種     | エルグランド         | 年式   | H22.8~ |
| 専用ハーネス | N-112 & J-193N |      |        |

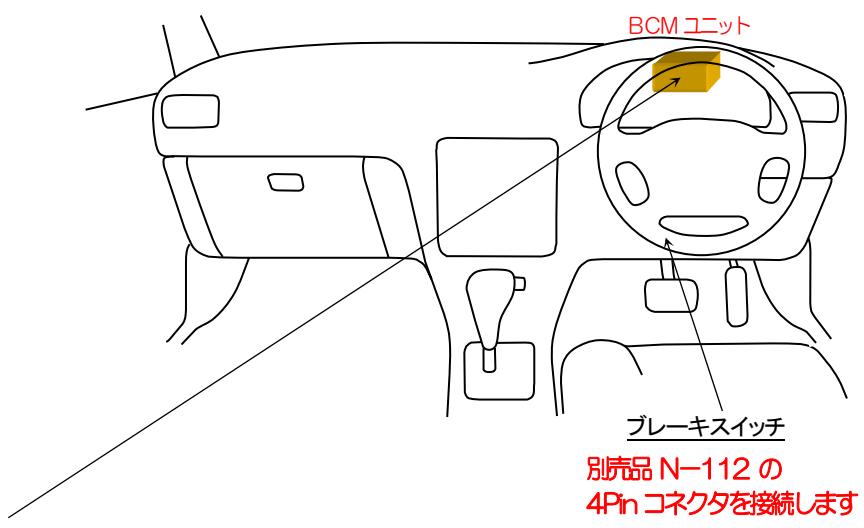
車両故障を防止するため、必ずバッテリーのマイナス端子を外し、2~3分待ってから作業を行ってください

- エンジンイモビライザー対応の下記、エンジンスターターが取り付け可能です。  
VE-E590R, E490R, E480R, E470R, E650V, E69R, E68R, E67R, E79R, E78R, E77R, E76R, E750W, E740W, DCL81ES
- 単方向エンジンスターター や VE-Eps5\*は取り付けできません。
- エンジンイモビライザー標準装備のため、イモビ対応アダプターJ-193Nを使用しないとエンジンスターターの取り付けはできません。
- イモビ対応アダプターJ-193Nを使用する場合、純正のインテリジェントキー(予備キー)が別途必要になります。
- セル時間設定、グローバル時間設定、ターボタイマー設定、セルモータ停止タイミング検出方法の選択、始動判定方法の選択、IG 設定は工場出荷時(初期設定)の状態で使用ください。
- エンジンスターターの設定項目でエンジンスターター特殊制御の設定を OFF に変更してください。(キー飛び込みエラーになりスターターでエンジン始動できません)
- 電気式ドアロックスイッチ(ドアロックスイッチで全席のドアロック制御が可能なものの装備車のみドアロック制御の取り付けが可能です。  
キーレスエントリー(A-17SF)オプション対応の機種 ⇒ キーレスエントリーA-17SFが別途必要です。)

## 【エンジンスターター使用上の注意】

- エンジンスターターによるアイドリング時の使用制限
  - ・エンジンスターターでのエンジン始動中は、インテリジェントキーによるロック/アンロックはできません。
  - ・エンジンの始動時にストップランプが点灯します。
- その他使用制限
  - ・ターボタイマー機能は使用できません

メーター裏にあるBCMユニット



必ずバッテリーのマイナス端子を外してから作業を行ってください

### BCM ユニット

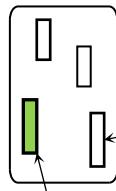


別売品 N-112 の  
40Pin コネクタを接続します

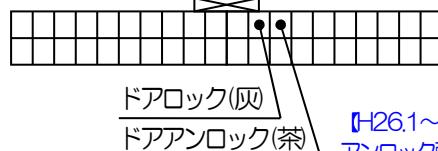
#### ＜注意＞

必ず、上記赤丸の40Pinコネクタ(白色)に接続してください  
隣(白丸部分)に40Pinコネクタ(黒色)がありますが接続先ではありません  
必ず、白色40極カプラを外して、N-112を割り込み接続してください。

メーター裏  
にあるBCM



40P (黒色)



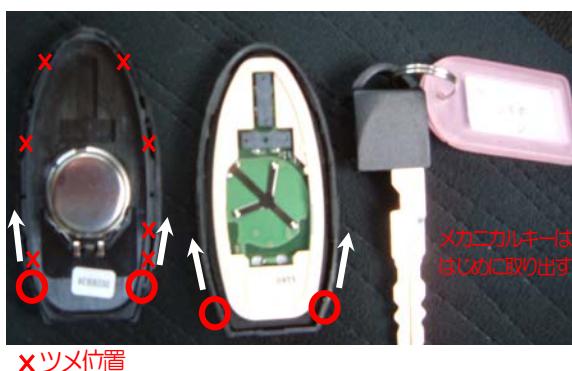
H26.1～」の車両  
アンロック配線色(赤)

**YUPITERU**

Y17-0926

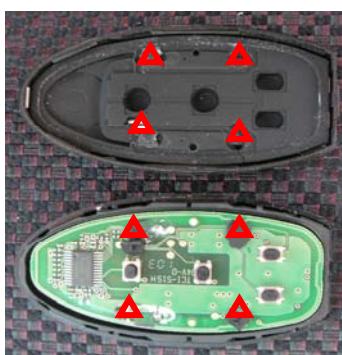
※ 車両によっては、上記の内容と異なる場合があります。取り付けの際は、必ず電圧などの確認を行ってください。

## インテリジェントキーのばらし方



✗ツメ位置

背面にささっているメカニカルキーを取り出し、赤丸の位置から爪やマイナスドライバーなどで矢印方向からこじ開けると基板部分が取り出せます。



△ 接着箇所

基盤部分を取り出す際、リモコン内のゴムラバーと基盤が車両によって写真(△)の位置で接着されている場合があります。

### 【注意】

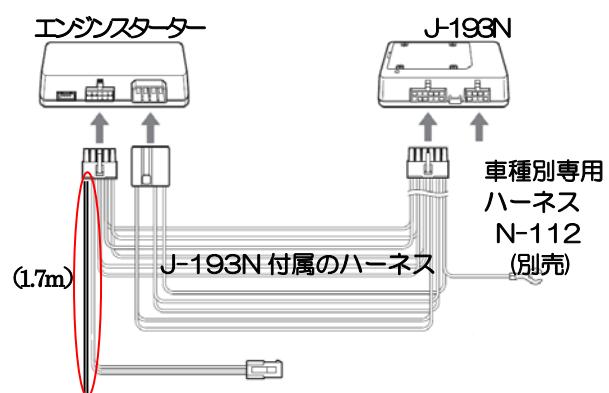
基盤部分を取り出す際や製品のダミー電池取付時は、基板部分側面のコイル（エナメル線）を切らないよう注意してください。



コイル（エナメル線）

## 日産インテリジェントキー対応イモビアダプター J-193N 接続方法と注意事項

### エンジンスターターとの接続



J-193Nに付属しているハーネスを使用するため、エンジンスターターに付属しているセンサーハーネス（コネクター2）は使用しません。

J-193Nに付属のハーネスから出ているドア検出線（左図赤丸）は使用しません。（接続しません）  
絶縁処理をしてください

### < J-193N 設置時の注意事項 >

- オーディオ裏や金属で覆われた場所などには設置しないでください。  
エンジンスターターでの起動ができないことがあります。
- 車両のプッシュスタートスイッチの近く（10cm以内）には設置しないでください。
- 熱風や水のかかる場所には設置しないでください。

全ての接続が終了したら、パーキング（P）・ポジション自動検出の設定、エンジンスターター特殊制御設定の変更を行います。

### ● パーキング（P）・ポジション自動検出の設定

- スタータユニットの電源投入後、ジャンクションユニットから『ピピピッ ピピピッ ピピピッ』という確認音が連続して鳴ります。
- シフトレバーがパーキング（P）・ポジションに入っていることを確認します。
- インテリジェントキーを携帯し、フットブレーキを踏まずにプッシュスタートスイッチを押してIGをONにします。  
(プッシュスタートスイッチを押すごとに、OFF → ACC → IG → OFF の順に切り替わります。)  
→約3秒後にジャンクションユニットから『ピピッ』音が出ます。
- ブレーキペダルを踏み込みます。(ブレーキペダルは踏み込んだままの状態にしてください)  
→ジャンクションユニットから『ピッ』音が出ます。
- ブレーキペダルを離します  
→ジャンクションユニットから『ピロロロロロ』音が出ます。
- プッシュスタートスイッチを押して電源をOFFにします。

### ● エンジンスターター特殊制御の設定をOFFに変更する

\* 設定変更の手順は、エンジンスターターの取扱説明書（エンジンスターター特殊制御設定の頁）を参照してください。